

テクノセンター全体換気用換気扇のフィルター設置について

全体換気とは希釈換気とも呼ばれ、吸気口から入ったきれいな空気が、ヒューム等汚染された空気と混合希釈を繰り返しながら、テクノセンター天井に設置された換気扇に吸引排気され、その結果有害物質の平均濃度を下げる方法である。

当センターの全体換気では発生源より風下側の濃度が平均濃度より高くなる危険があるので、有害性の大きい第1類または第2類特定化学物質を取り扱う屋内作業場所では、臨時の作業、短時間の作業等を除き、もっぱら密閉設備または局所排気装置で漏れ出した有害物質を希釈する目的で使用される。また、溶接作業する学生、職員に対し発生源の風下側に立ち入って作業しないような指導を行っている。

全体換気では、排気に関して一般に有害物質を処理せずにそのまま屋外に放出されるが、今回、一般空調用排気フィルター（エステイジェイ製）を設置した。（下写真群）



カバーを取り外した様子

フィルターを設置した様子

カバーを設置した様子



フィルター設置後の様子

当センター溶接室内からの様子